

SONY®

ONU一体型サービスルーター
NSD-G1000TS

セットアップガイド



警告

電気製品は、安全のための注意
事項を守らないと、火災や人身
事故になることがあります。

このセットアップガイドには、事故を防ぐための
重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してい
ます。このセットアップガイドをよくお読みのう
え、製品を安全にお使いください。お読みになっ
たあとは、いつでも見られるところに必ず保管し
てください。

警告 安全のために

本機は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。



安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

定期的に点検する

ほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを定期的に点検してください。

故障したら使わない

すぐにご契約先のお問い合わせ窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

- 煙が出たら
- 異常な音・においがしたら
- 内部に水・異物が入ったら
- 製品を落としたり、キャビネットを破損したとき



- ① 電源コードや電源アダプタを抜く
- ② ご契約先のお問い合わせ窓口にて点検・修理を依頼する

警告表示の意味

本書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・発熱・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



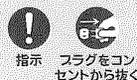
注意 火災 感電

行為を禁止する記号



禁止 分解禁止 水ぬれ禁止 ぬれ手禁止

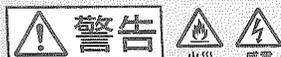
行為を指示する記号



指示 フラグをコンセントから抜く

目次

本機の特長	7
内容品を確認する	8
各部の名前	9
ブラケットを取り付ける	12
ご自宅に敷設の光ファイバーを直接本機に接続する	13
スマートフォンやパソコンなどを本機に接続する	16
本機の設定を変更したい場合は	18
使用上のご注意	19
よくある質問(Q&A)	21
主な仕様	22
商標について	22



下記の注意事項を守らないと、**火災・感電により死亡や大けが**の原因となります。

電源コードを傷つけない
電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。



- 本機と机や壁などの間にはさみ込んでいない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 電源コードをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には置かない



上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となります。本書に記されている使用条件以外の環境でのご使用は、火災や感電の原因となることがあります。

内部に水や異物を入れない
水や異物が入ると火災や感電の原因となります。



万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源コードを抜いてください。

分解や改造をしない
故障や火災・感電の原因となります。



内部の点検および修理はご契約先のお問い合わせ窓口にご依頼ください。

付属の電源アダプタ／電源コード以外は使用しない



火災や感電・誤動作の原因となります。

落雷のおそれがあるときは本機を使用しない



落雷により、感電することがあります。雷が予測されるときは、火災や感電・製品の故障を防ぐために電源アダプタ／電源コードを抜いてください。また、雷が鳴り出したら、本機には触らないでください。

ぬれた手で電源アダプタ／電源コードにさわらない



ぬれた手で電源アダプタ／電源コードの抜き差しをすると、感電の原因となることがあります。

本機は日本国内専用です



- 交流100Vでお使いください。海外などで、異なる電圧で使うと、火災や感電の原因となることがあります。本機は国内専用です。海外で使用するのを動作保証するものではありません。
- 電源コードを海外旅行者用の「電子式変圧器」などに接続しないでください。発熱や故障の原因となります。
- 本機の無線機能は国内専用です。海外で使うと罰せられることがあります。

危険な場所に取り付けけない
天井など、安定して設置できない場所には取り付けしないでください。



落下してけがの原因となります。



下記の注意事項を守らないと、**医療機器などを誤動作させるおそれがあり事故の原因**となります。

特定の状況下では無線機能を使用しない



本機は無線機能を内蔵しています。

以下の点に注意してご使用いただき、障害などが発生した場合には、本機の無線機能を使用しないようにしてください。また、緊急の場合には、ただちに本機の電源コードを抜いてください。

- 航空機の機内では無線機能を使用しない。
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。
- 本機を自動ドア・火災報知器などの自動制御機器の近くでは使用しない。
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。
- 本機を使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合は、ただちに使用をやめる。
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。



下記の注意事項を守らないと、**けが**をしたり**周辺の商品に損害**を与えたりすることがあります。

指定された電源アダプタ／電源コードを使う



付属の電源アダプタ／電源コードはこの機器のみでご使用いただく専用商品です。

他の製品ではご使用になれません。また、付属の電源アダプタ／電源コード以外は本機にはご使用にならないでください。発熱により火災・感電の原因となることがあります。

電源コードを電源アダプタに巻き付けけない



断線の原因となることがあります。

通電中の本機や電源アダプタに長時間ふれない



長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となります。また、衣類の上からでも長時間ふれたままになっていると、低温やけどになる可能性があります。

本機や電源アダプタを布や布団などでおおった状態で使用しない



熱がこもって本機が変形したり、故障や火災の原因となることがあります。

不安定な場所に置かない
ぐらついた台の上や傾いた所に
置いたり、不安定な場所に設置
すると、製品が落ちたり倒れたりして、け
がの原因となることがあります。安定し
た場所に本機を置いてお使いください。



禁止

水のある場所に置かない
水が入ったり、濡れたり、風呂
場などで使うと、火災や感電の
原因となります。



水ぬれ禁止

お手入れの際は、電源コード
を抜く
電源を接続したままお手入
れをすると、感電の原因とな
ることがあります。



プラグをコン
セントから抜く

移動させるときは、電源コードを
抜く
接続したまま移動させると電源
コードが傷つき、火災や感電の
原因となったり、接続している機器が落ち
たり、倒れたりしてけがの原因となること
があります。
また、本機を落とさないようにご注意ください。



指示

端子はきちんと接続する
端子はまっすぐに差し込んで接
続してください。斜めに差し込
むとピンとピンがショートして、火災の原
因となることがあります。



注意

長時間使用しないときは
電源コードを抜く
長時間使用しないときは、安
全のため電源コードをコン
セントから抜いてください。



プラグをコン
セントから抜く

直射日光のあたる場所や熱器
具の近くに設置・保管しない
内部の温度が上がり、火災の原
因となることがあります。



禁止

製品の上にものを載せない
製品の上にものを載せると、故
障や事故の原因となります。特
に、水が入ったものを置くと内部に水が入
り、火災や感電の原因となることがありま
す。



禁止

本機に強い衝撃を与えない
重いものを載せる、落とす、本機
の上に乗るなど、無理な力が加
わると、けがや故障の原因となることがあ
ります。



禁止

本機を運搬するときには落下に注
意する
本機を持ち運ぶときは落下にご
注意ください。落下すると本機が壊れたり、
けがの原因となります。



注意

排気口付近に手やものを近付
けない
排気口付近に手を近づけたり、
変形しやすいものを置くとやけ
どや変形の原因になります。



禁止

幼児の手の届かないところに置
く
ケーブルを首に巻きつけたり、
部品や付属品を誤って飲み込んだりすると、事故やけがの原因となります。



指示

光ファイバー部をのぞかない
光ファイバー部からの光が目に入
ると悪影響を与えることがあ
りますので、光ファイバー部を
のぞかないでください。



禁止

本機の特長

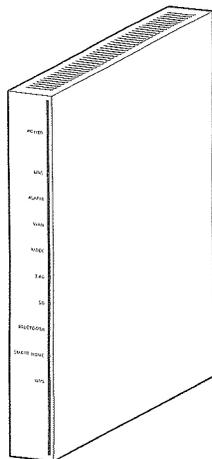
本機は、G-PON方式に対応した無線
LANルーターです。イーサネットまたは無
線LANに利用可能な端末を接続するこ
とで、高速インターネットサービスがご利
用いただけます。

また、専用のIoTサービスに加入すると、
IoT機器およびサービスと連携すること
ができます。IoT機器のご利用については、
サービス提供元から提供される専用の機
器とソフトウェアが必要になります。詳し
くはサービス提供元にお問い合わせくだ
さい。

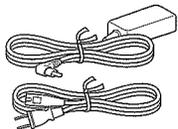
内容品を確認する

次の内容品がすべてそろっていることを確認してください。
もし、不足しているものがある場合は、サービス提供元にご連絡ください。

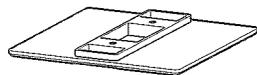
- NSD-G1000TS本体



- 電源アダプタ/電源コード



- ブラケット



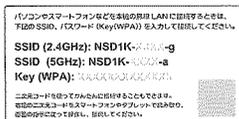
- ブラケット固定ネジ 2本



- LANケーブル



- SSIDラベル (控え用)
本機底面のSSIDラベルと同じ内容です。

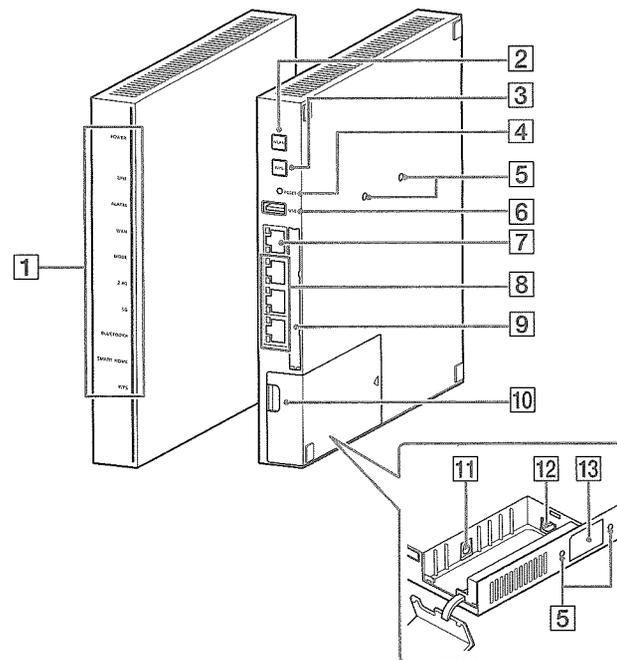


- スペアラベル (設置業者様用)



- セットアップガイド(本書)

各部の名前



1 システム状態ランプ

2 WLANボタン

3 WPSボタン

4 RESETボタン

5 ブラケット取り付け穴

6 USB 2.0端子

7 LAN端子(2.5GBASE-T対応)と状態ランプ

8 LAN端子(1000BASE-T対応)と状態ランプ

9 LAN端子プレート

10 光ファイバーカバー

11 DC IN端子

12 光ライン入力端子

13 SSIDラベル

システム状態ランプについて

ランプの種類	ランプの色と状態	本機の状態
POWER	緑で点灯	電源が接続されています。
LINE	緑で点滅	G-PON接続の認証中です。
	緑で点灯	G-PON接続が完了しました。
ALARM	赤で点灯	光ファイバーが接続されていません。
WAN	緑で点灯	IPアドレスを利用してインターネットに接続されています。
MODE	緑で点灯	G-PONモードで動作しています。
2.4G	緑で点灯	2.4G無線LANが有効です。
5G	緑で点灯	5G無線LANが有効です。
BLUETOOTH	緑で点灯	Bluetooth®が有効です。
SMART HOME	緑で点灯または点滅	スマートホーム機能が動作しています。
WPS	赤で点滅	ペアリング中です。
	赤で点灯	認証に成功しました。

LAN端子の状態ランプについて

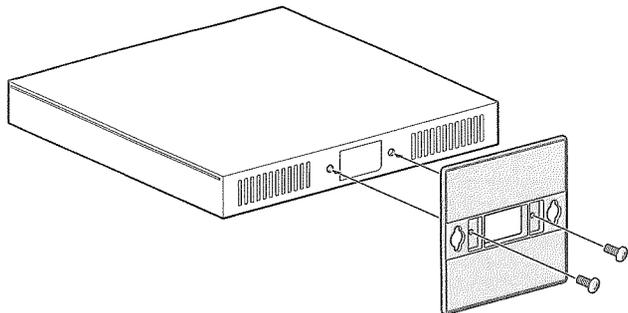
LAN端子名	ランプの色と状態	本機の状態
LAN 1	オレンジで点灯	100BASE-TX/1000BASE-Tでリンクアップしています。
	オレンジで点滅	100BASE-TX/1000BASE-Tで通信中です。
	緑で点灯	2.5GBASE-Tでリンクアップしています。
	緑で点滅	2.5GBASE-Tで通信中です。

LAN端子名	ランプの色と状態	本機の状態
TA/LAN 3/LAN 2	オレンジで点灯	10BASE-T/100BASE-TXでリンクアップしています。
	オレンジで点滅	10BASE-T/100BASE-TXで通信中です。
	緑で点灯	1000BASE-Tでリンクアップしています。
	緑で点滅	1000BASE-Tで通信中です。

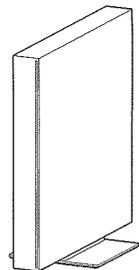
ブラケットを取り付ける

付属のブラケットを取り付けて、本機を立てた状態で使ってください。

- 1 ブラケット固定ネジで、ブラケットを本機底面に取り付ける。



正しく取り付けられると、以下ようになります。

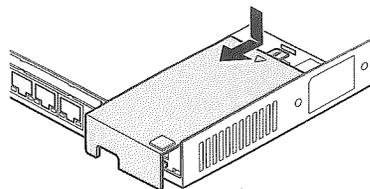


ヒント

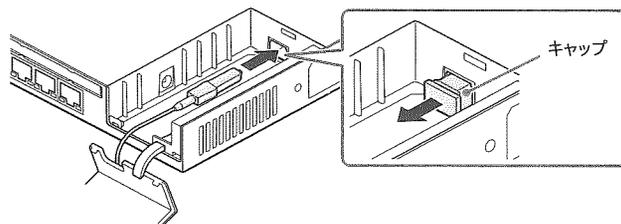
本機側面のブラケット取り付け穴を利用して、本機を壁に取り付けることもできます。壁への取り付けかたについては、専門業者にお問い合わせください。

ご自宅に敷設の光ファイバーを直接本機に接続する

- 1 光ファイバーカバーを開ける。



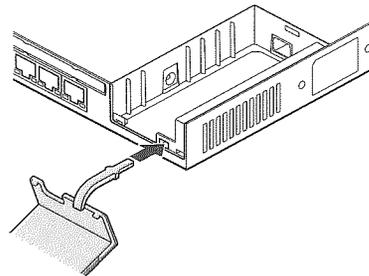
- 2 光ファイバーケーブルを光ライン入力端子に接続する。
光ライン入力端子についているキャップを外してから接続してください。



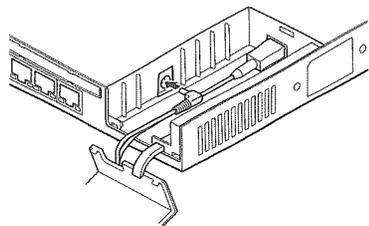
光ファイバーケーブルの端面を汚さないように注意してください。汚れや傷が付くと正常に接続できなくなる場合があります。

光ファイバーカバーが取れた場合

カバーのヒンジ部分を穴に差し込んで固定してください。

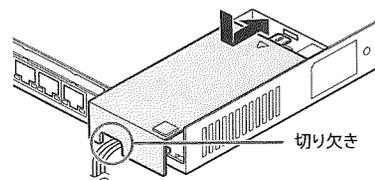


3 付属の電源アダプタをDC IN端子に接続する。

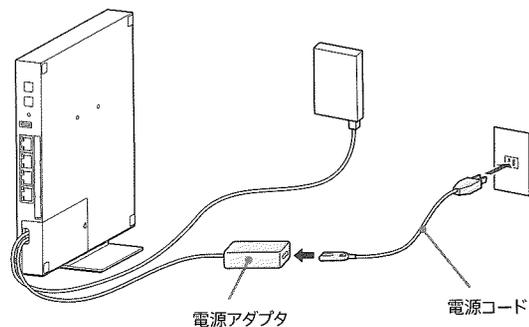


4 光ファイバーカバーを閉じる。

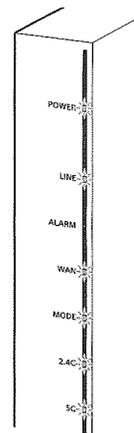
光ファイバーケーブルと電源アダプタのコードを挟まないように、切り欠きに通しながら閉じてください。



5 電源アダプタと電源コードを接続し、電源プラグをコンセントに接続する。



6 約2分待ち、システム状態ランプが下記のようにになっていることを確認する。



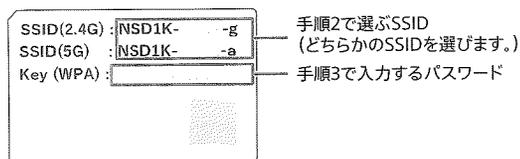
ランプの種類	ランプの色と状態
POWER	緑で点灯
LINE	緑で点灯
ALARM	消灯
WAN	緑で点灯
MODE	緑で点灯
2.4G	緑で点灯
5G	緑で点灯

スマートフォンやパソコンなどを本機に接続する

無線LANで接続する

スマートフォンやパソコンなどを本機に接続します。接続方法については、お使いの機器の取扱説明書もご覧ください。

- 1 スマートフォンやパソコンなどの無線LAN設定をONにする。
- 2 ネットワーク一覧画面から、本機のSSID (NSD1K-XXXX-X) を選ぶ。
SSIDは、本機底面または本機に付属のSSIDラベルをご確認ください。
- 3 パスワード入力画面が表示されたら、本機のパスワード (Key (WPA)) 13桁を入力する。
パスワード (Key (WPA)) は、本機底面または本機に付属のSSIDラベルをご確認ください。



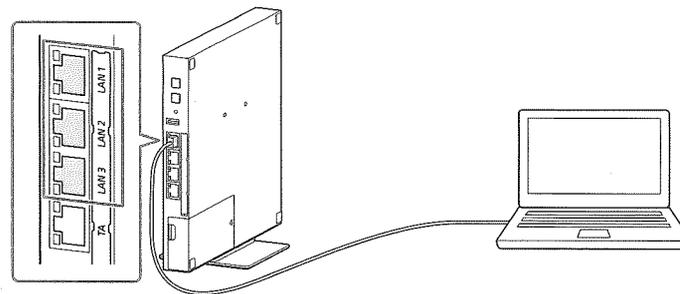
二次元コードを読み取って接続する

スマートフォンやタブレットでは、二次元コードを使ってかんたんに接続することもできます。

本機底面または本機に付属のSSIDラベルの二次元コードを読み取り、画面の指示に従って操作し、接続してください。

パソコンと有線LANで接続する

- 1 本機のLAN端子とパソコンのLAN端子を、付属のLANケーブルで接続する。



ヒント

LAN端子 (LAN 1) に接続すると、本機の最大通信速度で通信が可能です。

ご注意

LAN端子 (TA) にはパソコンを接続しないでください。サービス提供元から提供される装置を接続する専用端子です。詳しくはサービス提供元にお問い合わせください。

本機の設定を変更したい場合は

本機の各種設定を変更する場合は、下記の方法で本機にログインしてください。

- 1 お手持ちのスマートフォンやパソコンを、本機に接続する(16ページ)。接続方法については、お使いの機器の取扱説明書もご覧ください。
- 2 接続したスマートフォンやパソコンのブラウザを起動する。
- 3 下記URLにアクセスして、ユーザー名とパスワードを入力する。

URL	http://192.168.1.1
ユーザー名	admin
パスワード	SSIDラベルに記載されたWPAキー

使用上のご注意

本機を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「使用上のご注意」をよくお読みください。

- 他の機器が多く接続されている延長コードに本機を接続しないでください。
- 感電またはその他の危険を回避するために、電源プラグは清潔で乾燥した状態に保ってください。
- 本機は卓上設置専用として設計されています。その他の物を重ね置きしないでください。熱や歪みにより本機が損傷する場合があります。また、放熱のため、機器の周囲に少なくとも5 cm以上のスペースを確保してください。
- 塗装がはがれる可能性があるため、本機の外装を引っ掻いたりしないでください。
- 本機を電子レンジ・冷蔵庫・携帯電話など、強力な磁場や磁界が発生する電子機器のそばに置かないでください。
- 本機を使用する環境温度については、本機の「動作環境」の仕様範囲内で使用してください。
- ケーブルが損傷または劣化した場合は利用を中止してください。
- 本機のほこりや汚れをふきとる場合は、乾いた布でふきとってください。なお、清掃する前に、電源コードやLANケーブルなどすべてのケーブルを抜いてください。
- クリーニング液またはスプレー式洗浄剤を利用して本機を清掃しないでください。
- 本機をテレビ、ラジオなどの近くで使用する場合、影響を与えることがあります。
- 各地域の法令に従って、梱包材や使わなくなった機器を処分してください。

Bluetooth®機能／無線LAN機能について

周波数について

本機は2.4 GHz帯、および5 GHz帯を使用しています。他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、次の事項に注意してご使用ください。

本機の使用上の注意事項

本機の使用周波数は2.4 GHz/5 GHz帯です。2.4 GHz帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. 不明な点その他お困りのことが起きたときは、ご契約先のお問い合わせ窓口までお問い合わせください。

4. 本製品のBluetooth®機能および無線LAN機能は、2.4 GHz帯の周波数を使用します。

2.4FH4/XX4/DS8/OF8

- Bluetooth®機能: 2.4FH4/XX4
本製品は2.4 GHz帯を使用します。FH4は変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約40 m以下です。XX4はその他の方式を採用し、与干渉距離は約40 m以下です。
- 無線LAN機能: 2.4DS8/OF8
本製品は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約80 m以下です。

5 GHz機器使用上の注意事項

本機器が使用するチャンネルは以下のとおりです。

IEEE802.11a/n/ac/ax			
W52	W52	W53	W56

- 本機器内蔵の無線LANを5.2 GHz帯または5.3 GHz帯でご利用になる場合、電波法の規定により屋外ではご利用になれません。
- 5.3 GHz帯または5.6 GHz帯を選択した場合は、電波法の規定により、通信開始前にレーダー検出を行います。レーダーが検出された場合は一時的に通信が中断されることがあります。

無線LANに関するご注意

紛失や盗難などによって、本機に搭載されている接続先への不正アクセスや利用などが行われ、被害や損害が発生しても、弊社は一切の責任を負いかねます。

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティについて

- ハッキングや悪意のある第三者からのアクセス、その他の脆弱性を回避するため、常にセキュアな無線LANを使用していることを確認してください。
- 無線LANではセキュリティの設定をすることが非常に重要です。
- セキュリティ対策を施さず、あるいは無線LANの使用上やむを得ない事情により、セキュリティの問題が発生してしまった場合、弊社ではこれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。

よくある質問(Q&A)

本機を使用中に困ったときや動作しなくなったときは、お問い合わせの前に下記の解決方法をお試しください。それでも正常に動作しないときは、ご契約先のお問い合わせ窓口にお問い合わせください。

電源アダプタを接続後POWERランプが点灯しない。

- すべてのケーブルを正しく接続しているか確認してください。
- 電源がオフになっています。付属の電源アダプタを正しく接続しているかご確認ください。

ALARMランプが赤色で点灯している。

ご契約先のお問い合わせ窓口にご相談ください。

本機をお買い上げ時の設定に戻したい。

先端が細いものを使用して、本機のRESETボタンを5秒以上押し、本機を再起動してください。設定内容がすべてお買い上げ時の状態に戻ります。

深夜2時～5時の間に本機が再起動した。

自動システムアップデート機能により、ソフトウェアが最新のバージョンにアップデートされる場合があります。再起動後、システム状態ランプの表示が正常な場合は、そのままご使用ください。

通電後、ALARMランプが赤色で点灯している。

本機が故障しています。本機のRESETボタンを5秒以上押し、本機を再起動して、ランプの状態を確認してください。同じ状況が続く場合、ご契約先のお問い合わせ窓口に連絡し本機を交換してください。

通電後、LINEランプが点灯しない。

G-PONが接続されていません。POWERランプが緑色で点灯しているかご確認ください。POWERランプが点灯している状態でLINEランプが点灯しない場合、ご契約先のお問い合わせ窓口に連絡し、接続を確認してください。回線認証が成功した場合、LINEランプは常に点灯します。

通電後、LAN端子の状態ランプが点灯しない。

該当のLAN端子にインターネット接続がされていません。LAN端子に接続されているデバイスが通電しているか、LANケーブルが繋がっているかご確認ください。

主な仕様

外形寸法

約200 mm×200 mm×26 mm
(高さ×幅×奥行、ブラケットおよび突起物を除く)

質量

約700 g(ブラケットを除く)

最大消費電力

36 W

定格電流/電圧

DC 3 A、12 V
AC 100 V

動作環境

温度:0 - 40 °C
湿度:0 - 80 %

有線LAN

2.5GBASE-T(1)
1000BASE-T(3)
Auto-nego、MDI/MDI-X

無線LAN

IEEE 802.11ax/ac/a/b/g/n 4x4
MIMO

IoT機器向けインターフェース

Bluetooth®標準規格 Ver.4.2準拠
Z-Wave 922 - 926 MHz(日本)

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

商標について

- Bluetooth®ロゴマークは、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。
- Z-Wave®は、米国および他の国で、Z-Wave Alliance, Inc. と子会社の登録商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、商品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。